

GOOOOO!!!



ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」



「ゲリラ豪雨」って何だろう？

その仕組みと恐ろしさを体感して、
危険から身を守ろう！

【開催場所】東京臨海広域防災公園 そなエリア東京

【開催期間】平成25年3月16日(土)～3月24日(日)

【休館日】月曜日 【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)

【主催】東京臨海広域防災公園

【企画制作】水の巡回展ネットワーク【協力】NPO法人気象キャスターネットワーク、ファンザミュージズ
東京学芸大学環境教育研究センター、東京学芸大学グラフィックデザイン研究室

【展示内容】ストーリー展示(ゲリラ豪雨発生から収束)、解説パネル展示、河川の増水等の映像展示、聞き雨展示、雨の重さの体験展示等。開催期間中、降雨体験車によるゲリラ豪雨体験や気象キャスターの講演等のイベントを予定。



 **jawanet**
japan water exhibition network

この巡回企画展は、(財)河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。



ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」



空の教室 ~ 空からのメッセージをきいて ゲリラ豪雨から身を守ろう! ~

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

「ゲリラ豪雨?」「1時間に30ミリの雨?」。聞いたことはあるけど上手く説明できない雨の現象や防災のポイントについて、わかりやすく紹介します。

水は私たちの生活にとって欠かせないものですが、私たちの生活に大きな影響を及ぼすこともあります。ゲリラ豪雨による河川の急な増水によって、多くの人の命が失われたことは、みなさんの記憶にも新しいことでしょう。

この企画展では、「ゲリラ豪雨の発生から収束」を学校帰りの小学生の行動をたどるストーリーで、また「雨の降る仕組み」や「ゲリラ豪雨と集中豪雨の違い」、「身を守るためのポイント」を図解でわかりやすく展示しています。他にも映像でみる「ゲリラ豪雨の影響」や「雨つぶのかたち」、「降った雨の重さ」を体感できるコーナーなどもあります。

雨の大変さや怖さをあらためて認識し、危険を察知するために大切なことは何なのか、みんなで一緒に考えてみましょう。



参加費
無料



3/16(土) 14:30~15:30

ゲリラ豪雨などの気象災害に対する子どもたちの意識を高めるため、クイズや実験、体験を交えながら、テレビでおなじみの気象予報士がわかりやすくお話をします。
[定員] 50名 (※事前申込・小学生対象)

■この展示の企画制作：この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク(JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。



ご利用案内

【東京臨海広域防災公園】

- 開園時間 午前6時~午後8時 (12/31~1/1 休園)
- 入園料 無料

【そなエリア東京】

- 利用時間 午前9時30分~午後5時 (最終入場午後4時30分)
- 休館日 月曜日 (月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館) ※年末年始及び臨時休館日があります
- 入場料 無料

【ご利用に関するお問合せ】

東京臨海広域防災公園 管理センター
(運営管理：西武造園・NHKアートパートナーズ)
〒135-0063 東京都江東区有明 3-8-35
TEL 03-3529-2180 FAX 03-3529-2188
MAIL info-bousai@seibu-la.co.jp
http://www.ktr.mlit.go.jp/showa/tokyorinkai/
※当施設に駐車場はございません

交通アクセス

